

アクアファブお手入れ方法

お手入れ前に

- お手洗いをして清潔な手で行ってください。
- 除菌・無香料タイプのウェットワイパー（除菌アルコールタオル）を準備してください。
※キッチンペーパーにアルコールを噴霧したもので代用可能です。

■ ボトル差込口

ボトル交換時

ボトル差込口（特に底の部分）をウェットワイパーで拭き取ります。
※ボトル差込口中央の突起部には手を触れないでください。



ボトル差込口を掃除

■ 冷水・温水取水口とその周辺

1週間に1回 ※汚れたら随時

⚠ 温水取水口からは**熱湯のお湯が出て火傷の危険**がございますので、
お湯の使用後30分以上たってからお手入れを開始してください。

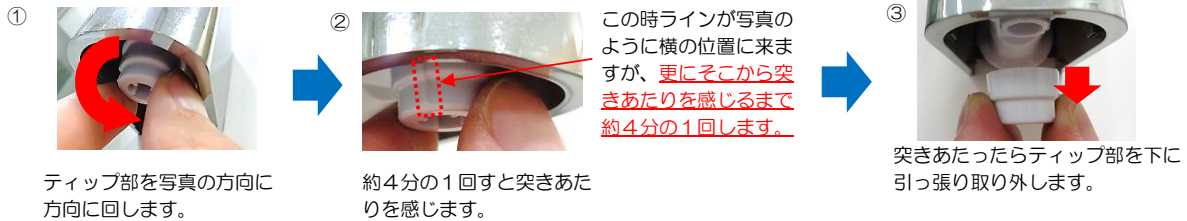
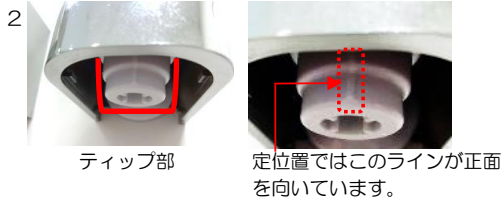
次の1・2の作業をする際に、冷温水取水口から溜まった水が落ちてきますので、必ず冷温水取水口の下に水を受けるタオルなどを用意した状態でお手入れを行ってください。

1. 冷温水取水口カバー下部（以下、カバー下部）をサーバー側に突き当たるまで移動させた後、下に引っ張ってカバー下部を取り外します。

※写真で使用されている取水口は写真で見やすいようにしているものであり、実際の色とは異なります。



2. 冷温水取水口ティップ部（以下ティップ部）を取り外します。



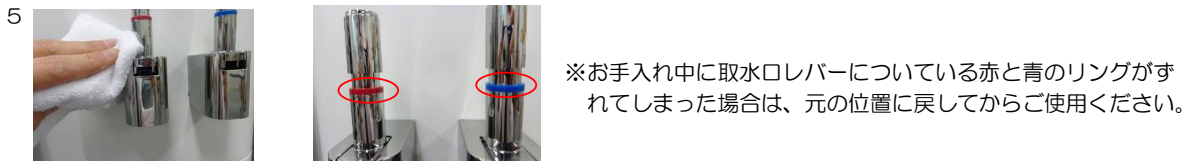
3. 取り外したティップ部とカバー下部を中性洗剤で洗います。

4. ティップ部とカバー下部の水気を乾いた柔らかい布で拭き取りよく乾



5. 水を含ませた柔らかい布をよく絞った後、冷温水取水口カバーと取水口レバーの汚れを拭き取ります。

※メッキが剥がれる場合がありますので、冷温水取水口カバーや取水口レバー部などのメッキ部分にアルコールを噴霧したりウェットワイパーやアルコールを噴霧した布は使用しないでください。また固い布などでのお手入れや、強く擦った場合もメッキが剥がれたり傷つく場合がありますのでご注意ください。



6. 清潔な綿棒にウェットワイパーを掛け、冷温水取水口の内側を掃除します。

7. ウェットワイパーで冷温水取水口の外側や周辺のパネルの汚れを拭き取ります。



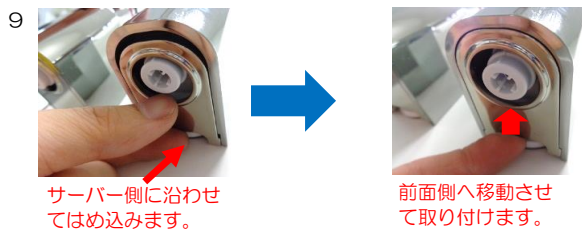
※取水口の内側をしっかりと掃除します。

※取水口の外側もしっかりと掃除します。

8.冷温水取水口にティップ部をはめ込み、突き当たりに当たるまで右に回します。



9.カバー下部を冷温水取水口カバーのサーバー側に沿わせてはめ込んだのち、前面側に移動させてカバー下部を装着します。



■水受皿

1週間に1回 ※汚れたら随時

1.水受皿を引き出して、水受皿を取り外します。

- ①水受皿左右側面の奥側を押しながら
- ②手前に引っ張り水受皿を外します。



2.水受皿が取付けられているウォーターサーバー内部をアルコールを噴霧した綿棒で掃除します。

3.取り外した水受皿を中性洗剤で洗います。

4.水受皿の水気を乾いた柔らかい布で拭き取り、よく乾燥させてから水受皿をウォーターサーバーに取付けます。

■本体外面部分

1週間に1回 ※汚れたら随時

ウェットワイパーやアルコールを噴霧した柔らかい布でウォーターサーバー本体外面の汚れを拭き取ります。

■ボトルカバー内外面部分

ボトル交換時

ウェットワイパーやアルコールを噴霧した柔らかい布でボトルカバー内外面の汚れをウェットワイパーで拭き取ります。

※ボトルカバー内側の突起部で怪我をしないようにご注意ください。

背面部分（コンデンサー）や電源プラグ（及びコンセント）のお手入れをする際は、必ずコンセントからプラグを抜いてください。お手入れ後、再びプラグを差し込むまで5分程度あけてください。
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないようにご注意ください。

■背面部分（コンデンサー）

汚れが目立つとき随時

ウォーターサーバーの背面にホコリが付着した場合は、掃除機で吸い取ってください。

■電源プラグ(及びコンセント)

汚れが目立つとき随時

掃除機を使用して、ホコリを吸い取ってください。その後、乾いた布で拭きます。

ウォーターサーバーのお手入れは、衛生面の維持、さらには節電や省エネにつながるなど大切な意味を持っています。お客様におかれましては、日々のお手入れをお願いいたします。

